

寄贈図書リスト

太陽地球系物理学, 國分 征, A 5 判, 292 頁, 6,510 円, 名古屋大学出版会

ホーキング宇宙と人間を語る, スティーヴン・ホーキング, レナード・ムロディナウ著, 佐藤勝彦 訳, 四六判, 276 頁, 1,800 円+税, エクスナレッジ

月報だより

月報だよりの原稿は毎月 20 日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申し込みください。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛。

なお, 原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送りください。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

国立天文台研究教育職員 (理論研究部)

1. 助教 1 名
2. (1) 理論研究部
(2) 東京都三鷹市
3. 天文学の理論的研究
4. 共同利用機関の教員として全国の理論研究者との連携を保ちつつ, 観測天文学も視野に入れて, 理論天文学の研究を推進する研究者を求めます
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期 5 年, ただし 5 年後の任期満了時に行われる審査により, 任期なしの助教に移行することが可能。
6. 大学院修士課程修了, またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書, (2) 研究歴 (これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと) および主要論文別刷 3 編以内 (コピーも可), (4) 着任後の研究計画と抱負, (5) 本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先, または推薦書, (6) e-mail アドレス
8. 2011 年 3 月 31 日 (木) 必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台長 観山正見

- (2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 理論研究部主任 富阪幸治
Tel: 0422-34-3732
e-mail: tomisaka@th.nao.ac.jp

10. 応募上の注意 封筒の表に「理論研究部助教応募書類」と朱記し, 簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。また選考は国立天文台運営会議で行います。

国立天文台専門研究職員・特任助教 (ALMA 受信機製造) の公募

1. 特任助教 (ALMA 受信機製造) 1 名
2. (1) 国立天文台 先端技術センター
(2) 東京都 三鷹市
3. 電波天文観測装置の開発
4. ALMA プロジェクトのミリ波帯 (Band 4: 125-163 GHz) およびサブミリ波帯 (Band 8: 385-500 GHz) 受信機の製造・試験を行う業務。具体的には
 - 超伝導受信機およびその部品の製作
 - 試験を行う業務・ミリ波・サブミリ波計測装置の開発・校正・改良を行う業務
 - データ取得システム (ソフトウェアを含む) の高速化を行う業務
 - 受信機の製品保証に関する業務
 - 試験報告書 (英文) の作成をおこなう業務などが含まれます。なお, Band 4, Band 8 受信機の製造が終了した後に, Band 10 受信機の製造を担当していただくこともあります。勤務時間の 75% を, 上記の業務に携わっていただいた上で, 残りの 25% は, ALMA に関連する研究に割り当て, 研究・開発を進めていただきます。先端技術センターについては, <http://atc.mtk.nao.ac.jp/> を参照してください。ALMA については, <http://alma.mtk.nao.ac.jp/j/> および [144](http://</div><div data-bbox=)

www.almaobservatory.org/ を参照してください。

5. (1) 2011年4月1日
(2) 2011年度末(2012年3月末日)まで。
年度末毎に雇用更新可, 最長2015年3月末日まで。
6. 上記業務に必要な, 以下の知識と経験を有すること。
 - 電波天文観測装置および超伝導受信機の基本的な知識(大学修士卒以上のレベル)を有すること。
 - 天文学に関連する観測装置の開発プロジェクトに携わった経験があること。
 - 天文学に関連する観測装置の開発・研究に意欲的に取り組めること。
7. (1) 履歴書, (2) 関連するこれまでの研究業績および論文リスト, (3) 主要論文別刷3編, (4) 抱負を含む研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる方の氏名と連絡先(複数)。
8. 2011年2月28日(月)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台 ALMA 推進室長 立松健一
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台 先端技術センター 関本裕太郎
Tel: 0422-34-3784
e-mail: sekimoto.yutaro@nao.ac.jp
10. 封筒の表に「特任助教(ALMA受信機製造)人事応募書類」と明記して送付してください。国立天文台運営会議の審査により決定します。選考にあたっては面接を行う場合があります。なお, 処遇, 勤務形態は特定契約職員(大学共同利用機関法人自然科学研究機構特定契約職員就業規則による)と同じであり, 勤務時間は原形労働制, 着任旅費は支給されない等, 助教とは差異があることにご注意ください。

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果(前所属)
3. 着任時期

国立天文台 研究技師

1. 2010年3月(第103巻3号)
2. 芦田川京子(国立天文台非常勤職員)
3. 2011年1月1日

1. 2010年3月(第103巻3号)

2. 坂東貴政(国立天文台非常勤職員)
3. 2011年3月1日

九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門 教員(准教授)

1. 2010年6月(第103巻6号)
2. 町田正博(国立天文台)
3. 2011年4月1日

研究会・集案案内

つくば駅前「まちかど星空観望会」のご案内

街中での星空の楽しみ方を提案している星空公団は, 日本天文学会2011年春季年会在筑波大学(茨城県つくば市)で開催されることを記念して, つくばエクスプレス「つくば駅」の近くの広場において「まちかど星空観望会」を開きます。夜空に輝く星や月を, 道ゆく人々とともに眺め, つくばの空に春の訪れを感じられる観望会にしたいと思っております。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

日 時: 2011年3月18日(金)・19日(土)

18:00~20:00

悪天候の場合は中止

場 所: つくばセンター広場ペディストリアンプラザ
(つくばエクスプレス「つくば駅」A4出口徒歩1分)

対 象: どなたでも(申込不要・無料)

主 催: 星空公団

URL: <http://www.kodan.jp/asj2010b.php>

問合せ: 星空公団 原田 mosaik@kodan.jp

会務案内

【2011年度春季総会開催のお知らせ】

正会員各位

社団法人 日本天文学会
理事長 岡村定矩

一綴じ込みの返信用葉書で3月10日(木)までに
到着するようご投票を！

下記のとおり2011年度春季通常総会を開催いたしますので, ご出席くださるようご案内申し上げます。総会は本会の最高決定機関で, 総会成立には正会員の

5分の1以上の出席が必要です(定款第42条)。欠席される場合には、下記の議案をよくお読みのうえ、次の(1)または(2)のどちらかの対応をしてください。いずれの場合も、総会出席とみなされます。

- (1) 綴じ込みの総会返信用葉書(以下「葉書」と呼ぶ)を用いて賛否の意志を表明する。
- (2) 他の出席予定者の正会員に表決権の行使を委任する。

「葉書」は、3月10日(木)までに天文学会事務所に到着するように投函してください。「葉書」には切手を貼る必要はありません。

○「投票および委任状の書き方」

総会に出席できない正会員は、綴じ込みの総会返信用「葉書」で議案に対する賛否の意志表示をするか、委任状を提出してください。(委任状にはとくに指定の用紙はありません。)

賛否の意志表示をされる方は、それぞれの議案について「賛成」、「反対」のいずれかを○で囲んでください。賛成・反対以外にご意見があれば、所定の欄に記入し、書ききれないときは別紙に書いて事務所宛にお送りください。

なお、次の投票は無効となり、出席会員数に数えません。

- 1) 会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 2) 氏名を自署していないもの。
- 3) 投票権のない者からの投票(正会員以外の者)。
- 4) 二重投票。

次の票は出席会員数には入れるが、棄権票として扱います。

- 1) 賛成、反対の意思表示をせず、意見だけを書いた票。
- 2) 白票。

委任状については、次の場合に無効となります。

- 1) 委任正会員の氏名、自署、捺印のいずれかを欠くもの。
- 2) 委任正会員の会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 被委任正会員の氏名を欠くもの。
- 4) 被委任正会員が総会に出席しない場合。
- 5) 被委任正会員として、単に役職名の“理事長”または“議長”と書かれたもの。

○2011年度春季通常総会

日 時: 2011年3月17日(木)

総会出席者確認: 15:30~16:00

総会開始: 16:00~

場 所: 筑波大学学生会館

注 意: 総会出席確認作業の時間中に会場へ入場してください。確認された方には表決のときに必要な札をお渡しします。

○議案と報告(本誌146頁から177頁まで参照)

第1号議案 2010年度事業報告書(案)の承認

第2号議案 2010年度決算報告書(案)の承認

監査報告

日本学術会議報告

IAU報告

その他

議事に先立ち2010年度各賞の授与式を行います。

【第1号議案】

社団法人 日本天文学会 2010年度事業報告書(案)

I. 巡回展、七夕講演会(定款第2章第5条8項に該当の事業)

1. 2009年の世界天文年巡回展:「ガリレオの天体観測から400年:宇宙の謎を解き明かす」を、国立博物館などと立案し展示を行なったが、今年度も引き続き巡回展を、防府市(防府市青少年科学館4月~6月)、金沢市(いしかわ子ども交流センター、7月~9月)岡山県浅口市(岡山天文博物館、10月~11月、浅口市健康福祉センター11月、岡山天文博物館、11月)、新居浜市(愛媛県総合科学博物館12月~2011年1月)で行なった。2011年3月~5月に熊本市立熊本博物館で開催し終了する予定である。
2. (7月7日を中心とした)7月上旬に全国同時七夕講演会を全国77か所で開催し、約4000人が参加した。また、同時期には京都府の中小高校を対象に京都大学のスタッフや大学院生による出張天文授業も行われ47校3400人が参加した。

II. 出版物の刊行(定款第2章第5条2,3項に該当の事業)

1. 欧文研究報告(Publications of the Astronomical Society of Japan):第62巻1号~6号、総論文数136編(うちLetter12編、飛騨天文台特集7編)、総頁数1,666頁、発行部数1,550部、偶数月の25日発行、科学研究費補助金(学術定期刊行物。日本学術振興会)780万円を受領。
2. 天文月報:第103巻1号~12号を刊行。総頁数

782 頁, 総目次 10 頁, 発行部数 3,200 部, 毎月 20 日発行.

3. 年会予稿集: 2010 年春・秋季年会の 2 回発行, 総頁数 606 頁, 春 850 部, 秋 800 部印刷.
4. ジュニアセッション: 春季講演予稿集 111 頁, 600 部印刷.

III. 年会の開催 (定款第 2 章第 5 条 1 項に該当の事業)

1. 2010 年春季年会

2010 年春季年会は, 3 月 24 日 (水) から 27 日 (土) の 4 日間, 広島大学 (広島県・東広島市) にて口頭講演会場 7, ポスター会場 6 を使って開催された. 講演件数は口頭 (a) 講演が 412 件, ポスター (b) 講演 + (c) 講演が 238 件であり, 合計で 650 講演だった. 年会参加者は 870 名であった. ジュニアセッションのみの参加者は 231 名であった. 開催地理事の小島康史氏をはじめ, 広島大学のスタッフ・学生の皆さんのご尽力により, 滞りなく順調に進行した. また, 以下の特別セッションが開かれた. 座長は 51 名が務めた.

懇親会: 3 月 26 日 (金) 大学生協北 2 食堂
(参加者は計 249 名)

◇記者発表

春季年会の前日, 3 月 23 日 (火) 14:00 から, 広島大学本部 2 階会議室にて行われた. 國枝秀世理事長より挨拶と日本天文学会および各賞の簡単な紹介の後, 各講演者から以下のトピックスについて解説が行われた. 報道機関 4 社の出席があった. これらの内容は, 4 月 19 日までに確認できたもので, テレビニュースにて 2 件の報道があった.

- (1) ガンマ線で探る銀河宇宙線の姿— 一万光年かなたの高エネルギー粒子—
記者会見出席者: 水野恒史 (広島大学)
- (2) 超新星残骸 W28 と衝突する星間分子雲からのガンマ線放射の発見—宇宙線の起源解明に挑む—
記者会見出席者: 片桐秀明 (広島大学), 山崎 了 (広島大学), 福井康雄 (名古屋大)
- (3) 銀河系で最大スケールの星はガンマ線を放射しているのか?—太陽の 100 倍もの質量をもつエータカリーナ星とその伴星の相互作用—
記者会見出席者: 高橋弘充 (広島大学), 内山泰伸 (スタンフォード大学)

◇天文教育フォーラム

年会初日の 24 日午後 3 時から 1 時間半, 天文教育普及研究会との共催による天文教育フォーラム

が開催された. テーマは「世界天文年後の天文教育と普及」で, 昨年の世界天文年で企画されたさまざまな活動から 4 名が報告をした.

この世界天文年をきっかけとして昨年 12 月に東京で開催された「宙博 (ソラハク)」について, インターネット総合研究所の藤原 洋氏が紹介した. 「君もガリレオ」プロジェクトについて国立天文台の縣 秀彦氏からの報告があった.

日本天文学会の副理事長でもある京都大学の柴田一成氏が「全国同時七夕講演会」について報告した. フォーラムの開催時間帯が口頭セッションの合間であったために, 質疑に十分な余裕をとることができなかったが, 参加者も約 150 名と盛況であった.

◇林 忠四郎賞受賞記念講演

年会 3 日目の総会后, E 会場にて 17:00 から 30 分間, 2009 年度林 忠四郎賞受賞記念講演が行われた. 講演者は国立天文台の常田佐久氏で, 講演題目は「[ようこう]・[ひので]による太陽物理の急進展=今, 太陽がおもしろい! =」であった. 講演では, 常田氏が中心となって進めてきた太陽観測衛星プロジェクトおよびその成果がわかりやすく解説された. 会場は 200 名を超える盛況ぶりであった.

◇研究奨励賞受賞記念講演

年会 2 日目, E 会場で 15:30 から, 2009 年度研究奨励賞受賞者 3 名の記念講演があった. 一人あたり 20 分という短い時間ではあったが, それぞれの研究内容がわかりやすく紹介された. 受賞者と講演題目は次のとおりである (五十音順, 敬称略). 内山泰伸 (スタンフォード大学)

「超新星残骸での宇宙線加速と磁場増幅」

前田啓一 (東京大学)

「超新星の爆発構造」

山崎 了 (広島大学)

「ガンマ線バーストの多様性の起源について」
参加者は 200 人程度と盛況であった. また, 今回は奨励賞記念講演が総会よりも前に開催されたため, 記念講演に先立ち受賞者の表彰も行われた.

◇ALMA 特別セッション報告

2010 年 3 月 25 日に, 約 150 人が参加し開催された. 司会進行は国立天文台 ALMA 推進室長の立松健一氏が行った.

まず, 東アジアのアルマ・プロジェクト・マネージャー井口 聖氏によりプロジェクトの進捗状況の報告, ならびに, アルマの初期観測がどのような装置で行われるかの説明があった.

アルマ東アジア地域センター・マネージャーの

奥村幸子氏より、アルマの共同利用の枠組みの説明が、地域センター・サポート・アストロノマーの西合一矢氏より、観測提案までに準備されるユーザー支援に関して紹介があった。

アルマの3本のサイエンスの柱のうちの2分野に関して、星・惑星系形成分野から茨城大学の百瀬宗武氏、系外銀河分野から東京大学の河野孝太郎氏の講演があり、アルマの初期観測に対する期待が述べられた。

◇保育室

保育室は広島大学敷地内の「ひまわり保育園」の一室、および理学部 A004 号室を使用した。10 家族、子供 14 人の利用があった。

◇ジュニアセッション

第 12 回ジュニアセッションは、3 月 27 日の午前および午後に行われた。天文教育普及研究会と高校生天体観測ネットワークとの共催、広島大学、日本惑星協会の後援で開催した。口頭発表 45 件とポスターのみ発表 7 件があり、合計 52 件の発表があった。タイの高校生 6 名が来日して 3 件の発表を行った。口頭発表は、ライブ！ユニバースのご協力により、インターネットで中継された。ジュニアセッションへの参加の手続きをした人数は 231 名であり、研究者の参加も加えると約 300 名ほどの参加者があった。司会は、川端弘治氏、植村 誠氏、吉田道利氏（広島大学）、藤沢健太氏（山口大学）が行った。吉川 真氏の小惑星探査機「はやぶさ」についての講演があった。

◇公開講演会

3 月 28 日（日）13 時 30 分～16 時 10 分に東広島市中央公民館 大ホールにて、「広島から宇宙を探る一天文研究フロンティア」というテーマで行われた。約 100 名に及ぶ熱心な来場者があった。本企画は広島大学、広島大学宇宙科学センターとの共催で、広島県教育委員会、東広島市教育委員会の後援で実施された。

◇東広島天文台見学

公開講演会終了後、東広島天文台・かなた望遠鏡の見学会を広島大学宇宙科学センターの協力で行った。参加者は 43 名でバスや自家用車にて天文台を訪れた。

2. 2010 年秋季年会

2010 年秋季年会は、9 月 22 日（水）から 24 日（金）の 3 日間、金沢大学（石川県・金沢市）にて口頭講演会場 8、ポスター会場 3 を使って開催された。講演件数は口頭 (a) 講演が 362 件、

ポスター ((b) 講演 + (c) 講演) が 237 件であり、合計で 599 講演だった。年会参加者は 820 名であった。開催地理事の藤本龍一氏を始め金沢大学のスタッフ・学生の皆さんのご尽力により、滞りなく順調に進行した。

懇親会：9 月 23 日（木）金沢大学生協自然研食堂ホール（参加者は計 272 名）

◇記者発表

秋季年会の前日、9 月 21 日（火）14:00 から、金沢大学自然科学研究系図書館・南福祉施設の会議室にて行われた。本間希樹年会理事より今回の年会に関する紹介の後、各講演者から以下のトピックスについて解説が行われた。報道機関 9 社の出席があった。これらの内容は、9 月 27 日までに確認できたもので、テレビニュース、新聞にて 14 件の報道があった。

- (1) はやぶさ探査機の大気圏再突入の地上観測
記者発表出席者：渡部潤一、大川拓也、佐藤幹哉（国立天文台）、大西浩次（長野高専）
- (2) 草食系ブラックホールの発見
—ブラックホール新星 XTE J1752-223 の出現から消失まで—
記者発表出席者：三原建弘（理化学研究所）
- (3) 宇宙の一番星が見えてきた
—ハッブル・ウルトラ・ディープ・フィールドで発見された 131 億光年彼方の銀河は一味違う—
記者発表出席者：谷口義明（愛媛大学）

◇天文教育フォーラム

9 月 22 日 17 時～18 時 30 分（天文教育普及研究会との共催による）約 100 名が参加。テーマは「著作権について理解しよう～天文学の知的財産を教育・アウトリーチ現場で存分に活用するために」と題して、3 名の講師による講演とパネルディスカッションを行った。

◇保育室

金沢大学自然科学本館 2 階の 207 号室を使用。3 家族、子供 3 人の利用があった。

◇公開講演会

9 月 25 日（土）13 時～16 時 北國新聞赤羽ホール「宇宙の謎に挑む 最先端の科学が解き明かす宇宙の姿」というテーマで行われた。参加者、約 200 名。

講演：川口淳一郎教授（宇宙科学研究所）
「はやぶさとイカロス：最先端の宇宙探査技術」
家 正則教授（国立天文台）
「すばるで見る宇宙の一番星」

村上敏夫教授（金沢大学）

「ガンマ線バーストって何なんけ？」

の3講演が行われた。

本企画は、金沢大学、金沢大学附属高等学校、石川県教育委員会、金沢市教育委員会、北國新聞社の後援、石川県高校理化部会の協力で実施された。

IV. 各賞の授与（定款第2章第5条5項に該当の事業）

春季通常総会場で、次の方々へ2009年度の各賞を授与した。

◇天体発見賞（5氏）

- 板垣公一（いたがき こういち）氏：
彗星 C/2009 E1 の発見，新星へびつかい座 V 2672 の発見，新星エリダヌス座 KT の発見，超新星 2009N の発見，超新星 2009ds の発見，超新星 2009fu の発見，超新星 2009 ga の発見，超新星 2009 gf の発見，超新星 2009hi の発見，超新星 2009im の発見，超新星 2009js の発見，超新星 2009kr の発見，超新星 2009md の発見，超新星 2009mh の発見，超新星 2009nk の発見
- 野口敏秀（のぐち としひで）氏：
超新星 2009at の発見
- 西山浩一（にしやま こういち）・梶島富士夫（かばしま ふじお）氏：
新星 いて座 V5581 の発見，新星いて座 V5583 の発見，新星 いて座 V5584 の発見，新星わし座 V1722 の発見，超新星 2009ls の発見
- 西村栄男（にしむら ひでお）氏：
新星 V496 の発見

◇天文功労賞（4氏）

（長期的な業績）

- 板橋伸太郎（いたばし しんたろう）氏：
「60年にわたる太陽黒点観測」

（短期的な業績）

- SonotaCo ネットワーク（代表 植原 敏 うえはら さとし）氏：
「流星の同時多地点ビデオ観測ネットワークによる多数の新流星群の発見」
- 三品利郎（みしな としろう）氏：
「木星面の衝突痕の検出と迅速な報告」
- 佐藤英貴（さとう ひでたか）氏：
「2009 MB9 を LINEAR 周期彗星 (P/2004X1) と同定」

◇研究奨励賞（3氏）

- 内山 泰伸（うちやま やすのぶ）氏：
スタンフォード大学・SLAC 国立加速器研究所・パノフスキーフェロー

研究テーマ：「超新星残骸における粒子加速と宇宙線起源の研究」

- 前田啓一（まえだ けいいち）氏：
東京大学 数物連携宇宙研究機構・特任助教
研究テーマ：「超新星爆発構造の理論・観測的研究」
- 山崎 了（やまざき りょう）氏：
広島大学・助教
研究テーマ：「ガンマ線バーストの多様性に関する理論的研究」

◇林 忠四郎賞（1氏）

- 常田佐久（つねた さく）氏：
国立天文台・教授
研究の表題：「飛翔体観測装置による太陽の研究」

◇欧文研究報告論文賞（1編）

- 論文題目：“Evidence for Solar-Wind Charge-Exchange X-Ray Emission from the Earth’s Magnetosheath”
PASJ, Vol. 59 (2007), S133
著者：Ryuichi Fujimoto, Kazuhisa Mitsuda, Dan McCammon, Yoh Takei, Michael Bauer, Yoshitaka Ishisaki, F. Scott Porter, Hiroya Yamaguchi, Kiyoshi Hayashida, and Noriko Y. Yamasaki

V. 総会・評議員会および理事会（定款第6章第29-43条に該当の事業）

1. 総会

2010年春季総会

日時：2010年3月26日（金）16:00～17:30
場所：広島大学・法経 B257 教室（広島県・東広島市）

議長：國枝秀世氏（天文月報2010年6月号 p 416 議事録参照）

2010年度秋季総会

日時：2010年9月23日（木）16:00～17:15
場所：金沢大学・角間キャンパス自然科学大講義棟大会議室 A（金沢市）

議長：國枝秀世氏（天文月報2010年12月号 p 776 議事録参照）

2. 評議員会

日時：2010年1月23日（土）13:00～17:40
場所：東京大学理学部4号館1320号室（東京・本郷）

議長：山田 亨氏（天文月報2010年4月号）

p 300 議事録参照)

日 時: 2010年3月27日(土) 12:30~13:30
場 所: 広島大学・東広島キャンパス理 A017
会議室(広島県・東広島市)

議 長: 谷口義明氏(天文月報2010年6月号
p 410 議事録参照)

日 時: 2010年7月3日(土) 13:00~17:10
場 所: 東京大学理学部1号館 338号室
(東京・本郷)

議 長: 牧島一夫氏(天文月報2010年9月号
p 595 議事録参照)

日 時: 2010年9月23日(火) 12:30~13:30
場 所: 金沢大学角間キャンパス G15会議室
(金沢市)

議 長: 嶺重 慎氏(天文月報2010年12月号
p 775 議事録参照)

3. 理 事 会

日 時: 2010年1月9日(土) 13:00~17:30
場 所: 東京八重洲ホール 4F 412 会議室(東
京・八重洲)

議 長: 國枝秀世氏(天文月報2010年4月号
p 298 議事録参照)

日 時: 2010年2月23日(火) 17:30~18:30
(臨時理事会)

場 所: 国立天文台すばる棟院生セミナー室
(東京・三鷹市)

議 長: 國枝秀世氏

日 時: 2010年3月26日(金) 12:35~14:25
場 所: 広島大学東広島キャンパス・理 A017
会議室(広島県・東広島市)

議 長: 國枝秀世氏(天文月報2010年6月号
p 415 議事録参照)

日 時: 2010年6月19日(土) 13:10~18:00
場 所: 東京八重洲ホール 5F 512号室
(東京・八重洲)

議 長: 國枝秀世氏(天文月報2010年9月号
p 593 議事録参照)

日 時: 2010年9月22日(水) 13:00~14:10
場 所: 金沢大学角間キャンパス G15会議室
(金沢市)

議 長: 國枝秀世氏(天文月報2010年12月号
p 774 議事録参照)

VI. 委員会(「日本天文学会委員会等に関する共通内 規」に準拠)

本年度は以下の17の委員会において構成メンバー
(任期2年の第2年目)により各種活動が行なわれた。

◇欧文報告編集顧問会議

2010年は3月の春季年会時と10月に編集委員・
編集顧問合同会議を開いた。主な議題は如何にし
てPASJへの投稿を増やし、かつ国際化するか、
ということであった。日本人著者の論文がPASJ
以外にどのくらい流れているかの調査を行った結
果、PASJへの論文の3倍くらいが外国他誌に流
れており、最も多いのはApJであるが、流出割合
には分野によって差があることがわかった。他誌
に流れている論文をPASJに呼び戻すと、日本天
文学会としては赤字が増えるので、その対策と組
で考えていかなければならない。国際化の手始め
として、編集委員に東アジア地域から1~2名の
参加を募ることが議論された。

◇欧文研究報告編集委員会

2010年度は、214篇の論文の投稿があった。通常
号を6回発行し、掲載総論文数136篇、総ページ
数は1,666頁となった。また、第4号には京都大
学飛騨天文台の特集論文を掲載した。トムソロ
イター社による2009年のImpact Factorは、
5.022となり、前年の4.429からさらに上昇した。
昨年に続く上昇は、2007年発行の「すざく」,
「あかり」,
「ひので」特集増刊号の効果によるものと
考えられる。新たなサービスとして、希望者への
紙版送付停止、「E-Open」(著者の追加費用負担に
より、刊行後2年間のアクセス制限を解除)、掲載
論文目次のTENNETへの配信、を開始した。

◇天文月報編集委員会

第103巻1号~12号を毎月20日に各号3200部発
行した(総ページ数782頁、総目次10頁)。記事執
筆用マクロ(Tex版とWord版)を作成した。

◇年会実行委員会

2010年度日本天文学会春季年会(3月24~27
日・広島大学)および秋季年会(9月22~24日・
金沢大学)を開催した。準備にあたっては、1月6
日(水)および7月8日(木)に年会実行委員会を
国立天文台において開き、プログラムを編成した。

◇天文教育委員会

年会時の公開講演会と天文教育フォーラム(共
催)を開催した。2010年度以降開催分についても
準備を開始した。ほとんどの検討は随時電子メー
ルで行っているが、それぞれの年会時に正式の委

員会を開いた。講師派遣プロジェクトについて議論し、より有効に機能するよう体制・内容の修正を行うための検討を開始した。

◇選挙管理委員会活動報告

選挙管理委員会は、2010年秋季総会に承認される理事長（任期：2011年～2012年）候補者の選挙について、定款第34条及び理事長選挙施行細則（「以下細則」）第6条に則り、天文月報2010年5月号（第103巻5号、4月20日発行）にて公示を行った（締切2010年5月31日）。推薦された候補者が1名であったため、細則第5条「推薦された候補者が1名の場合は、投票を行わず、選挙管理委員会は推薦された候補者を理事長候補者とする」規定により、選挙は行わず、細則第8条に基づき、選出された理事長候補者を2010年7月に開催された評議会で報告するとともに、天文月報2010年7月号に発表した。

◇林 忠四郎賞選考委員会

天文月報2010年10月号並びに日本天文学会ホームページで受賞候補の推薦を会員にお願いした。そして12月9日の国立天文台・三鷹における選考委員会において、推挙された候補者・候補論文の中から林賞1件・論文賞2篇を選考し、評議員会に推薦することとした。

◇研究奨励賞選考委員会

2010年度（第22回）の研究奨励賞受賞候補者3名を選考し、評議員会に推薦した。

◇天体発見賞選考委員会

2010年度の天体発見賞候補者（6氏21件）及び天体発見功労賞候補者（9氏10件）、天文功労賞受賞候補者（長期：1氏、短期：2氏）を選考し、評議員会に推薦することとした。

◇内地留学奨学金選考委員会

2011年度の内地留学奨学金奨学生の募集を行い、応募者から2名の奨学生（各12万5千円の支給）を決定した（天文月報2011年1月号参照）。なお、2010年度は1名の奨学生に12万8千円の支給を行った。

◇早川幸男基金選考委員会

渡航旅費補助者の募集を年4回行った。延べ39名の応募者（うち5名は滞在費援助希望）から18名（うち5名は滞在費援助）を採択した。ここ数年の平均的な応募者数であり通常の年と同程度の援助を行った。1名の辞退者が出たため予定援助額を割り込み、援助額は228万円となった。本会会員の佐藤明達氏より当基金へ寄付を頂いたのここに深く感謝したい。

◇ネットワーク委員会事務所内計算機を常に適正な状態に保守し、重要データ等のバックアップを適切に行った。会員からの要望に応じて、入会手続きがWebから出来るようにするオンライン入会処理の実施を春から開始した。またサーバー計算機の更新も行った。

◇天文教材委員会

「シリーズ現代の天文学」用語集制作の支援を行う予定であったが、具体的な作業に取りかかるまでには至らなかった。

◇創立100周年記念出版事業編集委員会

2009年12月に「シリーズ現代の天文学」全17巻の刊行を完了した。理事長と編集委員長が、寄付者を訪問し、このことを報告するとともに、日本天文学会からの感謝状とシリーズ全巻を贈呈した。12月20日に東京大学小柴ホールで完成記念シンポジウムを開催した。講演内容は、2010年11月発売の数学セミナー別冊「宇宙はどこまでわかったか？」（日本評論社）にまとめられている。これで本委員会は8年間にわたった任務を完了した。2010年9月の年会時に開催された評議員会においてこのことを報告し、本委員会は今年度をもって解散し、関連内規も廃止することが了承された。

◇ジュニアセッション実行委員会

春季年会（広島大）では3月27日（土）に第12回ジュニアセッションを開催した。参加者は約300名で、講演数は口頭（+ポスター）発表が45件でポスターのみ発表が7件の合計52件であった。タイの高校生6名が来日し3件の発表を行った。天文教育普及研究会と高校生天体観測ネットワークとが共催し、広島大学と日本惑星協会の後援を頂いた。口頭発表はライブ！ユニバースのご協力によりインターネットで中継された。なお3月28日には高校生天体観測ネットワークと共同して日頃の活動報告を主体とする交流セッションを行った。一方秋季年会（金沢大）においてはポスター発表のみ受け付けて1件の発表があった。

◇男女共同参画委員会

多様な構成メンバーがそれぞれの力を発揮して日本天文学会のより一層の活性化を図ることができるよう、共同参画の努力をまとめ、対外的な活動の窓口としても活動している。2010年は春の年会時に第1回男女共同参画タウンミーティングを開催し、委員会の活動の実態報告や会員からの要望について意見交換をする機会をもった。今後は2年毎に開催の予定である。女子中高生向けの実

習、工作教室、講演会も継続するとともに、国立女性教育会館主催の女子中高生夏の学校への協力も続けている。

◇衛星設計コンテスト推進委員会

第18回衛星設計コンテストに参加し（共催としては4回目）、首都大学東京のチームのバイナリブラックホール探査衛星「ORBIS」に日本天文学会賞を授与した。

VII. 助成金（定款第2章第5条5,7項に該当の事業）

◇内地留学奨学金：

アマチュアを対象とした内地留学奨学生1名に

12万8千円の支給を行った（内地留学奨学金選考委員会の項を参照）

◇早川幸男基金：

若手天文研究者の海外での研究活動のための渡航・滞在費の補助として18名に対して総額228万円の援助を行った。（早川幸男基金選考委員会の項を参照）

◇学生の年会参加旅費補助：

賛助会員会費を基に、大学院生等が春季年会（広島大学）・秋季年会（金沢大学）に参加して研究発表するための旅費の一部補助を行った（発表者84名に対して、総額1,230,000円）。

VIII. 後援事業等（定款第2章第5条6項に該当の事業）

国際・国内シンポジウムなどの共催4件、後援11件、協賛9件を行った。

事業名	宛先（代表者）
後援 天文天体物理若手夏の学校	石川遼子
後援 科学教育研究会第57回全国大会	吉埜和雄
共催 高校生天体観測ネットワーク全国フォーラム	渡部潤一
後援 宙博2010	海部宣男
協賛 日本流体力学	日本流体力学会
協賛 レーザーセンシングシンポジウム	レーザーダ研究会 水谷公平
後援 青少年のための科学祭典2010（日本科学振興財団）	有馬朗人
協賛 Workshop on Interstellar Matter 2010	高野秀路
協賛 物理学会セミナー「スピントロニクス、最先端の物理と技術」	日本物理学会
共催 高校生天体観測会（6/26部分月食、12/21皆既月食）	渡部潤一
後援 第8回ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ2010	朝日新聞社
後援 三鷹市政60周年記念イベント「三鷹の森科学文化祭」	三鷹ネットワーク大学
後援 第6回天文学の普及をめざすワークショップ	天文学情報センター
後援 平成22年度「三鷹・星と宇宙の日」（三鷹公開日）	国立天文台長（観山正見）
協賛 H22「女子中学生夏の学校2010～科学・技術者のたまごたちへ」	国立女性教育会館
後援 「子どもたちのジオ・カーニバル」	「地学教育を考える大阪フォーラム」
共催 第54回宇宙科学技術連合講演会	日本航空宇宙学会
協賛 可視化情報学会全国講演会（鹿児島2010）	可視化情報学会
後援 スカイプラネタリウム～一千光年の宇宙を旅する～	六本木ヒルズアートセンター 東京シティビュー企画
後援 「星なかまの集い～天文楽サミット」	実行委員会 委員長 福原直人
協賛 超大型レーザーによる高エネルギー密度科学の展開	大阪大学レーザーエネルギー学 学研究センター
協賛 第6回光応用新産業創出フォーラム	日本光学会
協賛 第36回光学シンポジウム	(社)応用物理学会・日本光学会
共催 衛星設計コンテスト	JAXA

また、日本の天文研究・教育・アマチュア活動を結ぶ全国組織として新たに発足した日本天文協議会にも日本天文学会は団体会員として加わるようになった。

XI. 民間の各賞・研究助成等への推薦（定款第2章第5条5項に該当の事業）

民間財団等の各種の賞および研究助成に対し、天文月報・学会ホームページで候補者を広く募り、理事長・副理事長が中心となって選考した上で学会としての正式の推薦を行った。（東レ科学技術賞1, 東レ科学技術助成1, 日本学術振興会育志賞1, 井上学術賞1, 日本学術振興会賞2）

X. 事務所活動（定款第1章第2条）

日本天文学会事務所では、事務長を含む常勤職員2名と約十名の非常勤職員により、本会の各事業に関する実際の業務活動が行われた。また東條前事務長が2009年末で定年退職されたことに伴い、2010年から宮下暁彦氏が新事務長に着任した。

XI. 補助金・その他

2011年3月の春季年会（筑波大学）での公開講演会のために、科学研究費補助金（研究成果公開促進費「研究成果公開発表(B)」(文部科学省研究振興局学術研究助成課)より100万円を受領。また、欧文研究報告(Publications of the Astronomical Society of Japan: PASJ: 学術定期刊行物)に科学研究費補助金(学術定期刊行物, 科学研究費補助金: 日本学術振興会)780万円を受領。

また、会員からのPASJ寄贈86部のうち43部を発展途上国及びPASJ購入困難な国に寄贈(26ヶ国)している。

会員数

2010年12月31日現在の会員数は以下のとおりである。

2009年12月31日	正会員(内学生)	準会員	団体会員	賛助会員	合計
	1,727 (337)	1,208	38	34	3,007
入会	108 (99)	40	0	9	157
退会	559 (25)	55	1	0	115
移籍(増)	10 (6)	27			
移籍(減)	27 (1)	10			
正会員へ(学生減)	(52)				
2010年12月31日	1,759 (364)	1,210	37	43	3,049

(注: 移籍とは正会員, 準会員との間の移動のことを指す.)

定款第12条に基づき、2010年1月31日の評議員会議決を経て、正会員23名(うち学生15名)、準会員11名が2008年度からの会費未納のため除名された。

(文責 庶務理事: 竹田洋一)

【第2号議案】

社団法人 日本天文学会

2010年度(2010年1月1日～2010年12月31日まで)決算報告書(案)

貸借対照表

2010年12月31日現在

(単位:円)

〈一般会計〉

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	18,732,039	15,205,382	3,526,657
未収会費	2,100,000	1,927,000	173,000
未収金	4,325,309	4,266,495	58,814
前払金	412,438	396,550	15,888
貯蔵品	3,328,180	2,144,166	1,184,014
有価証券	0	3,300,000	△ 3,300,000
流動資産合計	28,897,966	27,239,593	1,658,373
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金・基本	12,310,000	9,790,000	2,520,000
投資有価証券	0	2,520,000	△ 2,520,000
基本財産合計	12,310,000	12,310,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	1,584,427	1,162,127	422,300
減価償却引当預金	5,113,280	5,088,741	24,539
特定資産合計	6,697,707	6,250,868	446,839
(3) その他固定資産			
什器備品	503,060	1,209,978	△ 706,918
その他固定資産合計	503,060	1,209,978	△ 706,918
固定資産合計	19,510,767	19,770,846	△ 260,079
資産合計	48,408,733	47,010,439	1,398,294
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,033,811	5,740,957	△ 1,707,146
前受金	1,097,550	50,750	1,046,800
前受会費	2,213,000	1,972,000	241,000
仮受金	21,000	32,000	△ 11,000
流動負債合計	7,365,361	7,795,707	△ 430,346
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,584,427	1,162,127	422,300
固定負債合計	1,584,427	1,162,127	422,300
負債合計	8,949,788	8,957,834	△ 8,046
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	39,458,945	38,052,605	1,406,340
(うち特定資産への充当額)	5,113,280	△ 1,563,999	6,677,279
正味財産合計	39,458,945	38,052,605	1,406,340
負債及び正味財産合計	48,408,733	47,010,439	1,398,294

正味財産増減計算書

2010年1月1日から2010年12月31日まで

(単位: 円)

〈一般会計〉

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	50,113	54,019	△ 3,906
基本財産受取利息	50,113	54,019	△ 3,906
② 特定資産運用益	24,539	35,833	△ 11,294
退職給付引当預金受取利息	0	11,280	△ 11,280
減価償却引当預金受取利息	24,539	24,553	△ 14
③ 印税収益	2,061,942	549,000	1,512,942
星座早見印税	2,037,000	525,000	1,512,000
その他の印税	24,942	24,000	942
④ 受取会費	40,009,000	39,490,000	519,000
正会員受取会費	25,182,000	25,020,000	162,000
学生会員受取会費	4,745,000	4,394,000	351,000
準会員受取会費	9,712,000	9,696,000	16,000
団体会員受取会費	370,000	380,000	△ 10,000
⑤ 事業収益	28,742,172	31,477,541	△ 2,735,369
• 欧文事業収益	17,047,561	19,858,245	△ 2,810,684
購読料収益	3,792,250	4,595,800	△ 803,550
掲載料収益	12,359,696	13,641,085	△ 1,281,389
別刷代収益	895,615	1,621,360	△ 725,745
• 月報事業収益	3,668,461	3,651,696	16,765
購読料収益	627,016	596,092	30,924
別刷代収益	886,950	988,574	△ 101,624
広告料収益	2,154,495	2,067,030	87,465
• 年会事業収益	8,026,150	7,967,600	58,550
予稿集収益	1,115,500	1,116,500	△ 1,000
登録料収益	6,508,000	6,485,000	23,000
年会雑収益	402,650	366,100	36,550
⑥ 受取補助金等	7,800,000	11,600,000	△ 3,800,000
受取国庫補助金	7,800,000	8,200,000	△ 400,000
刊行物受取補助金	7,800,000	0	7,800,000
年会補助金	0	400,000	△ 400,000
女子理系進路選択支援業務委託金	0	3,000,000	△ 3,000,000
⑦ 受取寄付金	77,455	182,240	△ 104,785
受取寄付金	77,455	182,240	△ 104,785
⑧ 雑収益	796,175	988,488	△ 192,313
受取利息	21,065	36,543	△ 15,478
特別企画収益	201,110	360,745	△ 159,635
雑収益	105,000	236,200	△ 131,200
受取事務手数料	469,000	355,000	114,000
経常収益計	79,561,396	84,377,121	△ 4,815,725

(2) 経常費用			
①事業費	53,057,196	64,433,960	△ 11,376,764
● 欧文事業費	30,813,711	39,812,880	△ 8,999,169
直接出版費	17,520,291	25,140,165	△ 7,619,874
別刷印刷費	138,180	238,925	△ 100,745
給与手当	6,168,442	6,094,637	73,805
謝金	5,134,870	5,610,680	△ 475,810
送料運搬費	1,401,842	2,159,133	△ 757,291
消耗品費	225,684	212,438	13,246
雑費	224,402	356,902	△ 132,500
● 月報事業費	14,397,775	15,678,270	△ 1,280,495
直接出版費	7,605,040	8,508,111	△ 903,071
別刷印刷費	491,502	635,987	△ 144,485
給与手当	1,299,500	1,299,787	△ 287
謝金	1,574,640	1,690,000	△ 115,360
送料運搬費	3,011,527	2,976,393	35,134
消耗品費	276,038	504,000	△ 227,962
雑費	139,528	63,992	75,536
● 年会事業費	7,845,710	8,942,810	△ 1,097,100
予稿集印刷費	1,986,890	2,086,567	△ 99,677
謝金	1,367,720	1,479,616	△ 111,896
送料運搬費	236,462	237,765	△ 1,303
会場費	1,516,166	1,996,311	△ 480,145
消耗品費	350,756	308,636	42,120
給与手当	1,299,500	1,299,787	△ 287
雑費	26,495	87,876	△ 61,381
旅費交通費	348,000	488,820	△ 140,820
保育室運営経費	261,932	374,137	△ 112,205
ジュニアセッション経費	451,789	583,295	△ 131,506
②管理費	25,097,860	33,377,351	△ 8,279,491
給与手当	8,479,789	10,532,825	△ 2,053,036
謝金	521,000	30,000	491,000
法定福利費	1,268,921	1,537,528	△ 268,607
退職給付費用	459,900	160,982	298,918
会議費	252,472	296,131	△ 43,659
旅費交通費	992,380	1,082,840	△ 90,460
送料通信費	879,527	616,202	263,325
減価償却費	706,918	494,284	212,634
消耗什器備品費	596,495	257,054	339,441
消耗品費	728,357	811,618	△ 83,261
修繕費	0	72,271	△ 72,271
印刷製本費	1,491,824	133,995	1,357,829
書籍購入費	14,594	0	14,594
光熱水料費	242,584	314,110	△ 71,526
賃借料	2,139,965	1,883,258	256,707
保険料	12,320	14,240	△ 1,920
租税公課	450,600	462,100	△ 11,500
支払負担金	13,500	13,500	0
諸手数料	432,115	119,048	313,067
徴収不能額	1,130,000	1,120,000	10,000
雑費	61,180	187,425	△ 126,245

特別企画調整費	146,167	331,013	△ 184,846
世界天文年展示費	740,367	8,886,794	△ 8,146,427
公開講演会諸経費	1,392,087	810,267	581,820
天体発見賞等経費	610,653	1,466,377	△ 855,724
衛星設計コンテスト経費	50,772	26,862	23,910
女子理系進路選択支援業務委託費	1,283,373	1,716,627	△ 433,254
経常費用計	78,155,056	97,811,311	△ 19,656,255
当期経常増減額	1,406,340	△ 13,434,190	14,840,530
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貯蔵品減価償却	0	60,510	△ 60,510
経常外費用計	0	60,510	△ 60,510
当期経常外増減額	0	△ 60,510	60,510
当期一般正味財産増減額	1,406,340	△ 13,494,700	14,901,040
一般正味財産期首残高	38,052,605	51,547,305	△ 13,494,700
一般正味財産期末残高	39,458,945	38,052,605	1,406,340
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	7,800,000	11,600,000	△ 3,800,000
受取国庫補助金	7,800,000	11,200,000	△ 3,400,000
刊行物補助金	7,800,000	8,200,000	△ 400,000
女子理系進路選択支援業務委託金	0	3,000,000	△ 3,000,000
受取地方補助金	0	400,000	△ 400,000
年会補助金	0	400,000	△ 400,000
一般正味財産への振替額	△ 7,800,000	△ 11,600,000	3,800,000
一般正味財産への振替額	△ 7,800,000	△ 11,600,000	3,800,000
国庫補助金	△ 7,800,000	△ 11,200,000	3,400,000
地方公共団体補助金	0	△ 400,000	400,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	39,458,945	38,052,605	1,406,340

収支計算書

2010年1月1日から2010年12月31日まで

(単位: 円)

〈一般会計〉

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	85,000	50,113	34,887	
基本財産利息収入	85,000	50,113	34,887	
②特定資産運用収入	35,000	24,539	10,461	
減価償却引当預金利息収入	35,000	24,539	10,461	
③印税収入	530,000	2,061,942	△ 1,531,942	
星座早見印税収入	500,000	2,037,000	△ 1,537,000	
その他の印税収入	30,000	24,942	5,058	
④会費収入	38,640,000	40,009,000	△ 1,369,000	
正会員会費収入	25,020,000	25,182,000	△ 162,000	
学生会員会費収入	3,640,000	4,745,000	△ 1,105,000	
準会員会費収入	9,600,000	9,712,000	△ 112,000	
団体会員会費収入	380,000	370,000	10,000	
⑤事業収入	26,318,800	28,742,172	△ 2,423,372	
• 欧文事業収入	14,968,800	17,047,561	△ 2,078,761	
購読料収入	3,822,000	3,792,250	29,750	
掲載料収入	9,676,800	12,359,696	△ 2,682,896	
別刷代収入	1,470,000	895,615	574,385	
• 月報事業収入	3,350,000	3,668,461	△ 318,461	
購読料収入	600,000	627,016	△ 27,016	
別刷代収入	750,000	886,950	△ 136,950	
広告料収入	2,000,000	2,154,495	△ 154,495	
• 年会事業収入	8,000,000	8,026,150	△ 26,150	
予稿集収入	1,150,000	1,115,500	34,500	
登録料収入	6,600,000	6,508,000	92,000	
年会雑収入	250,000	402,650	△ 152,650	
⑥補助金収入	8,000,000	7,800,000	200,000	
国庫補助金収入	8,000,000	7,800,000	200,000	
刊行物補助金収入	8,000,000	7,800,000	200,000	
⑦寄付金収入	150,000	77,455	72,545	
寄付金収入	150,000	77,455	72,545	
⑧雑収入	443,000	796,175	△ 353,175	
受取利息収入	43,000	21,065	21,935	
特別企画収入	200,000	201,110	△ 1,110	
その他の収入	200,000	105,000	95,000	
事務手数料収入	0	469,000	△ 469,000	
事業活動収入計	74,201,800	79,561,396	△ 5,359,596	

2. 事業活動支出				
①事業費支出	54,375,400	54,310,200	65,200	
●欧文事業費支出	28,625,400	32,066,715	△ 3,441,315	
直接印刷費支出	15,416,600	18,773,295	△ 3,356,695	
別刷印刷費支出	220,500	138,180	82,320	
人件費支出	6,100,000	6,168,442	△ 68,442	
謝金支出	4,570,300	5,134,870	△ 564,570	
送料運搬費支出	1,692,000	1,401,842	290,158	
消耗品費支出	250,000	225,684	24,316	
雑支出	376,000	224,402	151,598	
●月報事業費支出	16,100,000	14,397,775	1,702,225	
直接出版費支出	9,000,000	7,605,040	1,394,960	
別刷印刷費支出	500,000	491,502	8,498	
人件費支出	1,300,000	1,299,500	500	
謝金支出	1,500,000	1,574,640	△ 74,640	
送料運搬費支出	3,000,000	3,011,527	△ 11,527	
消耗品費支出	500,000	276,038	223,962	
雑支出	300,000	139,528	160,472	
●年会事業費支出	9,650,000	7,845,710	1,804,290	
予稿集印刷費支出	2,300,000	1,986,890	313,110	
謝金支出	1,650,000	1,367,720	282,280	
送料運搬費支出	300,000	236,462	63,538	
会場費支出	2,100,000	1,516,166	583,834	
消耗品費支出	300,000	350,756	△ 50,756	
人件費支出	1,300,000	1,299,500	500	
雑支出	200,000	26,495	173,505	
旅費交通費支出	500,000	348,000	152,000	
保育室運営経費支出	500,000	261,932	238,068	
ジュニアセッション経費支出	500,000	451,789	48,211	
②管理費支出	21,780,000	23,899,652	△ 2,119,652	
給与手当支出	8,900,000	8,479,789	420,211	
謝金支出	200,000	521,000	△ 321,000	
法定福利費支出	1,350,000	1,268,921	81,079	
退職給付支出	0	37,600	△ 37,600	
会議費支出	250,000	252,472	△ 2,472	
旅費交通費支出	1,200,000	992,380	207,620	
送料通信費支出	900,000	879,527	20,473	
消耗什器備品費支出	400,000	596,495	△ 196,495	
消耗品費支出	700,000	728,357	△ 28,357	
修繕費支出	30,000	0	30,000	
印刷製本費支出	1,250,000	1,491,824	△ 241,824	
書籍購入費支出	10,000	14,594	△ 4,594	
光熱水料費支出	300,000	242,584	57,416	
賃借料支出	1,800,000	2,139,965	△ 339,965	
保険料支出	15,000	12,320	2,680	
租税公課支出	500,000	450,600	49,400	
負担金支出	15,000	13,500	1,500	
諸手数料支出	350,000	432,115	△ 82,115	
徴収不能額支出	0	1,130,000	△ 1,130,000	
雑支出	400,000	61,180	338,820	
特別企画調整費支出	70,000	77,177	△ 7,177	

世界天文年展示支出	500,000	740,367	△ 240,367
公開講演会諸経費支出	1,530,000	1,392,087	137,913
天体発見賞等経費支出	900,000	610,653	289,347
衛星設計コンテスト支出	60,000	50,772	9,228
女子理系進路選択支援業務委託費支出	0	1,283,373	△ 1,283,373
講師派遣プロジェクト支出	150,000	0	150,000
事業活動支出計	76,155,400	78,209,852	△ 2,054,452
事業活動収支差額	△ 1,953,600	1,351,544	△ 3,305,144
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
• 特定資産取得支出	429,200	446,839	△ 17,639
退職給付引当預金取得支出	429,200	422,300	6,900
減価償却引当預金取得支出	0	24,539	△ 24,539
• 固定資産取得支出	400,000	0	400,000
什器備品購入支出	400,000	0	400,000
投資活動支出計	829,200	446,839	382,361
投資活動収支差額	△ 829,200	△ 446,839	△ 382,361
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 2,782,800	904,705	△ 3,687,505
前期繰越収支差額	14,677,751	17,299,720	△ 2,621,969
次期繰越収支差額	11,894,951	18,204,425	△ 6,309,474

《特別会計》
学術交流会計

貸借対照表(案)

2010年12月31日現在

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 経流動資産			
現金預金	3,868,137	3,662,055	206,082
未収会費	90,000	90,000	0
流動資産合計	3,958,137	3,752,055	206,082
資産合計	3,958,137	3,752,055	206,082
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	0	60,000	△ 60,000
流動負債合計	0	60,000	△ 60,000
負債合計	0	60,000	△ 60,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,958,137	3,692,055	266,082
正味財産合計	3,958,137	3,692,055	266,082
負債及び正味財産合計	3,958,137	3,752,055	206,082

正味財産増減計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,500,000	1,200,000	300,000
賛助会員受取会費	1,500,000	1,200,000	300,000
雑収益	1,107	2,366	△ 1,259
受取利息	1,107	2,366	△ 1,259
経常収益計	1,501,107	1,202,366	298,741
(2) 経常費用			
事業費	1,230,000	1,443,000	△ 213,000
学術交流事業費	1,230,000	1,443,000	△ 213,000
管理費	5,025	6,135	△ 1,110
雑費	5,025	6,135	△ 1,110
経常費用計	1,235,025	1,449,135	△ 214,110
当期経常増減額	266,082	△ 246,769	512,851
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	266,082	△ 246,769	512,851
一般正味財産期首残高	3,692,055	3,938,824	△ 246,769
一般正味財産期末残高	3,958,137	3,692,055	266,082
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,958,137	3,692,055	266,082

収支計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位: 円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収入	1,200,000	1,500,000	△ 300,000	
賛助会員会費収入	1,200,000	1,500,000	△ 300,000	
雑収入	5,000	1,107	3,893	
受取利息収入	5,000	1,107	3,893	
事業活動収入計	1,205,000	1,501,107	△ 296,107	
2. 事業活動支出				
事業費支出	1,230,000	1,230,000	0	
学術交流費支出	1,230,000	1,230,000	0	
管理費支出	3,000	5,025	△ 2,025	
雑支出	3,000	5,025	△ 2,025	
事業活動支出計	1,233,000	1,235,025	△ 2,025	
事業活動収支差額	△ 28,000	266,082	△ 294,082	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 28,000	266,082	△ 294,082	
前期繰越収支差額	3,879,324	3,692,055	187,269	
次期繰越収支差額	3,851,324	3,958,137	△ 106,813	

内地留学奨学金基金会計

貸借対照表(案)

2010年12月31日現在 (単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	2,471,895	△ 2,471,895
流動資産合計	0	2,471,895	△ 2,471,895
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
内地留学奨学金積立資産	2,359,848	0	2,359,848
特定資産合計	2,359,848	0	2,359,848
固定資産合計	2,359,848	0	2,359,848
資産合計	2,359,848	2,471,895	△ 112,047
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	2,359,848	2,471,895	△ 112,047
(うち特定資産への充当額)	2,359,848	0	2,359,848
正味財産合計	2,359,848	2,471,895	△ 112,047
負債及び正味財産合計	2,359,848	2,471,895	△ 112,047

正味財産増減計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	16,268	0	16,268
内地留学奨学金積立資産受取利息	16,268	0	16,268
雑収益	0	7,777	△ 7,777
受取利息	0	7,777	△ 7,777
経常収益計	16,268	7,777	8,491
(2) 経常費用			
事業費	128,000	220,000	△ 92,000
内地留学奨学金事業費	128,000	220,000	△ 92,000
管理費	315	420	△ 105
雑費	315	420	△ 105
経常費用計	128,315	220,420	△ 92,105
当期経常増減額	△ 112,047	△ 212,643	100,596
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 112,047	△ 212,643	100,596
一般正味財産期首残高	2,471,895	2,684,538	△ 212,643
一般正味財産期末残高	2,359,848	2,471,895	△ 112,047
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	2,359,848	2,471,895	△ 112,047

収支計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位: 円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	0	16,268	△ 16,268	
内地留学奨学金積立資産利息収入	0	16,268	△ 16,268	
雑収入	5,000	0	5,000	
受取利息収入	5,000	0	5,000	
事業活動収入計	5,000	16,268	△ 11,268	
2. 事業活動支出				
事業費支出	250,000	128,000	122,000	
内地留学奨学金支出	250,000	128,000	122,000	
管理費支出	2,000	315	1,685	
雑支出	2,000	315	1,685	
事業活動支出計	252,000	128,315	123,685	
事業活動収支差額	△ 247,000	△ 112,047	△ 134,953	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	2,359,848	△ 2,359,848	
内地留学奨学金積立資産取得支出	0	2,359,848	△ 2,359,848	
投資活動支出計	0	2,359,848	△ 2,359,848	
投資活動収支差額	0	△ 2,359,848	2,359,848	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 247,000	△ 2,471,895	2,224,895	
前期繰越収支差額	2,442,538	2,471,895	△ 29,357	
次期繰越収支差額	2,195,538	0	2,195,538	

研究奨励賞基金会計

貸借対照表(案)

2010年12月31日現在

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	3,866,531	△ 3,866,531
流動資産合計	0	3,866,531	△ 3,866,531
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
研究奨励賞積立資産	3,481,668	0	3,481,668
特定資産合計	3,481,668	0	3,481,668
固定資産合計	3,481,668	0	3,481,668
資産合計	3,481,668	3,866,531	△ 384,863
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,481,668	3,866,531	△ 384,863
(うち特定資産への充当額)	3,481,668	0	3,481,668
正味財産合計	3,481,668	3,866,531	△ 384,863
負債及び正味財産合計	3,481,668	3,866,531	△ 384,863

正味財産増減計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用収益	343	0	343
研究奨励賞積立資産受取利息	343	0	343
雑収益	0	3,026	△ 3,026
受取利息	0	3,026	△ 3,026
経常収益計	343	3,026	△ 2,683
(2) 経常費用			
事業費	300,000	200,000	100,000
研究奨励賞事業費	300,000	200,000	100,000
管理費	85,206	111,125	△ 25,919
旅費交通費	34,200	84,560	△ 50,360
雑費	51,006	26,565	24,441
経常費用計	385,206	311,125	74,081
当期経常増減額	△ 384,863	△ 308,099	△ 76,764
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 384,863	△ 308,099	△ 76,764
一般正味財産期首残高	3,866,531	4,174,630	△ 308,099
一般正味財産期末残高	3,481,668	3,866,531	△ 384,863
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,481,668	3,866,531	△ 384,863

収支計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	0	343	△ 343	
研究奨励賞積立資産利息収入	0	343	△ 343	
雑収入	1,000	0	1,000	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
事業活動収入計	1,000	343	657	
2. 事業活動支出				
事業費支出	300,000	300,000	0	
研究奨励賞支出	300,000	300,000	0	
管理費支出	80,000	85,206	△ 5,206	
旅費交通費支出	50,000	34,200	15,800	
雑支出	30,000	51,006	△ 21,006	
事業活動支出計	380,000	385,206	△ 5,206	
事業活動収支差額	△ 379,000	△ 384,863	5,863	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	3,481,668	△ 3,481,668	
研究奨励賞積立資産取得支出	0	3,481,668	△ 3,481,668	
投資活動支出計	0	3,481,668	△ 3,481,668	
投資活動収支差額	0	△ 3,481,668	3,481,668	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 379,000	△ 3,866,531	3,487,531	
前期繰越収支差額	3,794,680	3,866,531	△ 71,851	
次期繰越収支差額	3,415,680	0	3,415,680	

早川幸男基金会計

貸借対照表(案)

2010年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	36,708,091	△ 36,708,091
有価証券	0	5,500,000	△ 5,500,000
流動資産合計	0	42,208,091	△ 42,208,091
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
早川幸男基金積立資産	44,023,040	0	44,023,040
特定資産合計	44,023,040	0	44,023,040
固定資産合計	44,023,040	0	44,023,040
資産合計	44,023,040	42,208,091	1,814,949
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	270,560	0	270,560
流動負債合計	270,560	0	270,560
負債合計	270,560	0	270,560
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	43,752,480	42,208,091	1,544,389
(うち特定資産への充当額)	44,023,040	0	44,023,040
正味財産合計	43,752,480	42,208,091	1,544,389
負債及び正味財産合計	44,023,040	42,208,091	1,814,949

正味財産増減計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	105,507	0	105,507
早川幸男基金積立資産受取利息	105,507	0	105,507
受取寄付金	4,000,000	3,000,000	1,000,000
受取寄付金	4,000,000	3,000,000	1,000,000
雑収益	0	163,797	△ 163,797
受取利息	0	163,797	△ 163,797
経常収益計	4,105,507	3,163,797	941,710
(2) 経常費用			
事業費	2,282,473	2,436,774	△ 154,301
早川幸男基金事業費	2,282,473	2,436,774	△ 154,301
管理費	8,085	6,615	1,470
雑費	8,085	6,615	1,470
経常費用計	2,290,558	2,443,389	△ 152,831
当期経常増減額	1,814,949	720,408	1,094,541
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,814,949	720,408	1,094,541
一般正味財産期首残高	42,208,091	41,487,683	720,408
一般正味財産期末残高	44,023,040	42,208,091	1,814,949
II 指定正味財産増減の部			
寄付金収入	4,000,000	0	4,000,000
寄付金収入	4,000,000	0	4,000,000
一般正味財産への振替額	△ 4,000,000	0	△ 4,000,000
一般正味財産への振替額	△ 4,000,000	0	△ 4,000,000
寄付金	△ 4,000,000	0	△ 4,000,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0

収支計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	0	105,507	△ 105,507	
早川幸男基金積立資産利息収入	0	105,507	△ 105,507	
寄付金収入	1,000,000	4,000,000	△ 3,000,000	
寄付金収入	1,000,000	4,000,000	△ 3,000,000	
雑収入	182,000	0	182,000	
受取利息収入	182,000	0	182,000	
事業活動収入計	1,182,000	4,105,507	△ 2,923,507	
2. 事業活動支出				
事業費支出	2,700,000	2,282,473	417,527	
早川幸男基金支出	2,700,000	2,282,473	417,527	
管理費支出	10,000	8,085	1,915	
雑支出	10,000	8,085	1,915	
事業活動支出計	2,710,000	2,290,558	419,442	
事業活動収支差額	△ 1,528,000	1,814,949	△ 3,342,949	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	44,023,040	△ 44,023,040	
早川幸男基金積立資産取得支出	0	44,023,040	△ 44,023,040	
投資活動支出計	0	44,023,040	△ 44,023,040	
投資活動収支差額	0	△ 44,023,040	44,023,040	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 1,528,000	△ 42,208,091	40,680,091	
前期繰越収支差額	39,959,683	42,208,091	△ 2,248,408	
次期繰越収支差額	38,431,683	0	38,431,683	

林 忠四郎賞基金会計

貸借対照表(案)

2010年12月31日現在

(単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	1,606,337	△ 1,606,337
有価証券	0	10,000,000	△ 10,000,000
流動資産合計	0	11,606,337	△ 11,606,337
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
林 忠四郎賞積立資産	11,234,548	0	11,234,548
特定資産合計	11,234,548	0	11,234,548
固定資産合計	11,234,548	0	11,234,548
資産合計	11,234,548	11,606,337	△ 371,789
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	11,234,548	11,606,337	△ 371,789
(うち特定資産への充当額)	11,234,548	0	11,234,548
正味財産合計	11,234,548	11,606,337	△ 371,789
負債及び正味財産合計	11,234,548	11,606,337	△ 371,789

正味財産増減計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	20,611	0	20,611
林 忠四郎賞積立資産受取利息	20,611	0	20,611
雑収益	0	30,160	△ 30,160
受取利息	0	30,160	△ 30,160
経常収益計	20,611	30,160	△ 9,549
(2) 経常費用			
事業費	300,000	300,000	0
林 忠四郎賞事業費	300,000	300,000	0
管理費	92,400	97,881	△ 5,481
旅費交通費	0	79,160	△ 79,160
雑費	92,400	18,721	73,679
経常費用計	392,400	397,881	△ 5,481
当期経常増減額	△ 371,789	△ 367,721	△ 4,068
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 371,789	△ 367,721	△ 4,068
一般正味財産期首残高	11,606,337	11,974,058	△ 367,721
一般正味財産期末残高	11,234,548	11,606,337	△ 371,789
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	11,234,548	11,606,337	△ 371,789

収支計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位: 円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	0	20,611	△ 20,611	
林 忠四郎賞積立資産利息収入	0	20,611	△ 20,611	
雑収入	72,000	0	72,000	
受取利息収入	72,000	0	72,000	
事業活動収入計	72,000	20,611	51,389	
2. 事業活動支出				
事業費支出	300,000	300,000	0	
林 忠四郎賞支出	300,000	300,000	0	
管理費支出	120,000	92,400	27,600	
旅費交通費支出	100,000	0	100,000	
雑支出	20,000	92,400	△ 72,400	
事業活動支出計	420,000	392,400	27,600	
事業活動収支差額	△ 348,000	△ 371,789	23,789	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	11,234,548	△ 11,234,548	
林 忠四郎賞積立資産取得支出	0	11,234,548	△ 11,234,548	
投資活動支出計	0	11,234,548	△ 11,234,548	
投資活動収支差額	0	△ 11,234,548	11,234,548	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 348,000	△ 11,606,337	11,258,337	
前期繰越収支差額	11,626,058	11,606,337	19,721	
次期繰越収支差額	11,278,058	0	11,278,058	

創立 100 周年記念出版事業基金会計

貸借対照表(案)

2010年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	2,153,577	△ 2,153,577
流動資産合計	0	2,153,577	△ 2,153,577
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
創立100周年記念出版事業積立資産	2,005,130	0	2,005,130
特定資産合計	2,005,130	0	2,005,130
固定資産合計	2,005,130	0	2,005,130
資産合計	2,005,130	2,153,577	△ 148,447
II 負債の部			
1. 流動負債			
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	2,005,130	2,153,577	△ 148,447
(うち特定資産への充当額)	2,005,130	0	2,005,130
正味財産合計	2,005,130	2,153,577	△ 148,447
負債及び正味財産合計	2,005,130	2,153,577	△ 148,447

正味財産増減計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,947	0	1,947
創立100周年記念出版事業積立資産受取利息	1,947	0	1,947
雑収益	0	11,608	△ 11,608
受取利息	0	11,608	△ 11,608
経常収益計	1,947	11,608	△ 9,661
(2) 経常費用			
事業費	150,394	0	150,394
創立100周年記念出版事業費	150,394	0	150,394
管理費	0	284,243	△ 284,243
旅費交通費	0	81,070	△ 81,070
雑費	0	203,173	△ 203,173
経常費用計	150,394	284,243	△ 133,849
当期経常増減額	△ 148,447	△ 272,635	124,188
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 148,447	△ 272,635	124,188
一般正味財産期首残高	2,153,577	2,426,212	△ 272,635
一般正味財産期末残高	2,005,130	2,153,577	△ 148,447
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	2,005,130	2,153,577	△ 148,447

収支計算書(案)

2010年1月1日から2010年12月31日まで (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	0	1,947	△ 1,947	
創立100周年記念出版事業積立資産利息収入	0	1,947	△ 1,947	
雑収入	3,000	0	3,000	
受取利息収入	3,000	0	3,000	
事業活動収入計	3,000	1,947	1,053	
2. 事業活動支出				
事業費支出	120,000	150,394	△ 30,394	
創立100周年記念出版事業支出	120,000	150,394	△ 30,394	
事業活動支出計	120,000	150,394	△ 30,394	
事業活動収支差額	△ 117,000	△ 148,447	31,447	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	2,005,130	△ 2,005,130	
創立100周年記念出版事業積立資産取得支出	0	2,005,130	△ 2,005,130	
投資活動支出計	0	2,005,130	△ 2,005,130	
投資活動収支差額	0	△ 2,005,130	2,005,130	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 117,000	△ 2,153,577	2,036,577	
前期繰越収支差額	2,289,212	2,153,577	135,635	
次期繰越収支差額	2,172,212	0	2,172,212	

貸借対照表総括表

2010年12月31日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学籍学金	研究奨励賞基金	早川幸男基金	林忠四郎賞基金	創立100周年記念	内部取引消去	合 計
I 資産の部									
1. 流動資産									
現金預金	18,732,039	3,868,137	0	0	0	0	0		22,600,176
未収会費	2,100,000	90,000	0	0	0	0	0		2,190,000
未収金	4,325,309	0	0	0	0	0	0		4,325,309
前払金	412,438	0	0	0	0	0	0		412,438
貯蔵品	3,328,180	0	0	0	0	0	0		3,328,180
流動資産合計	28,897,966	3,958,137	0	0	0	0	0		32,856,103
2. 固定資産									
(1) 基本財産									
定期預金・基本	12,310,000	0	0	0	0	0	0		12,310,000
基本財産合計	12,310,000	0	0	0	0	0	0		12,310,000
(2) 特定資産									
退職給付引当預金	1,584,427	0	0	0	0	0	0		1,584,427
減価償却引当預金	5,113,280	0	0	0	0	0	0		5,113,280
内地留学籍学金積立資産	0	0	2,359,848	0	0	0	0		2,359,848
研究奨励賞積立資産	0	0	0	3,481,668	0	0	0		3,481,668
早川幸男基金積立資産	0	0	0	0	44,023,040	0	0		44,023,040
林 忠四郎賞積立資産	0	0	0	0	0	11,234,548	0		11,234,548
創立100周年記念出版事業積立資産	0	0	0	0	0	0	2,005,130		2,005,130
特定資産合計	6,697,707	0	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130		69,801,941
(3) その他固定資産									
什器備品	503,060	0	0	0	0	0	0		503,060
その他固定資産合計	503,060	0	0	0	0	0	0		503,060
固定資産合計	19,510,767	0	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130		82,615,001
資産合計	48,408,733	3,958,137	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130		115,471,104
II 負債の部									
1. 流動負債									
未払金	4,033,811	0	0	0	270,560	0	0		4,304,371
前受金	1,097,550	0	0	0	0	0	0		1,097,550
前受会費	2,213,000	0	0	0	0	0	0		2,213,000
仮受金	21,000	0	0	0	0	0	0		21,000
流動負債合計	7,365,361	0	0	0	270,560	0	0		7,635,921
2. 固定負債									
退職給付引当金	1,584,427	0	0	0	0	0	0		1,584,427
固定負債合計	1,584,427	0	0	0	0	0	0		1,584,427
負債合計	8,949,788	0	0	0	0	0	0		8,949,788
III 正味財産の部									
1. 指定正味財産									
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0		0
2. 一般正味財産									
(うち特定資産への充当額)	39,458,945	3,958,137	2,359,848	3,481,668	43,752,480	11,234,548	2,005,130		106,250,756
正味財産合計	39,458,945	3,958,137	2,359,848	3,481,668	43,752,480	11,234,548	2,005,130		106,250,756
負債及び正味財産合計	48,408,733	3,958,137	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130		115,471,104

正味財産増減計算書総括表

2010年1月1日から2010年12月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学奨学金	研究奨励賞基金	早川幸男基金	林忠四郎賞基金	創立100周年記念	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	50,113	0	0	0	0	0	0		50,113
基本財産受取利息	50,113	0	0	0	0	0	0		50,113
特定資産運用益	24,539	0	16,268	343	105,507	20,611	1,947		169,215
減価償却引当預金受取利息	24,539	0	0	0	0	0	0		24,539
内地留学奨学金積立資産受取利息	0	0	16,268	343	0	0	0		16,268
研究奨励賞積立資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0		343
早川幸男基金積立資産受取利息	0	0	0	0	105,507	0	0		105,507
林忠四郎賞積立資産受取利息	0	0	0	0	0	20,611	0		20,611
創立100周年記念出版事業積立資産受取利息	0	0	0	0	0	0	1,947		1,947
印税収益	2,061,942	0	0	0	0	0	0		2,061,942
星座早見印税	2,037,000	0	0	0	0	0	0		2,037,000
その他の印税	24,942	0	0	0	0	0	0		24,942
受取会費	40,009,000	1,500,000	0	0	0	0	0		41,509,000
正会員受取会費	25,182,000	0	0	0	0	0	0		25,182,000
学生会員受取会費	4,745,000	0	0	0	0	0	0		4,745,000
準会員受取会費	9,712,000	0	0	0	0	0	0		9,712,000
団体会員受取会費	370,000	0	0	0	0	0	0		370,000
賛助会員受取会費	0	1,500,000	0	0	0	0	0		1,500,000
事業収益	28,742,172	0	0	0	0	0	0		28,742,172
欧文事業収益	17,047,561	0	0	0	0	0	0		17,047,561
月報事業収益	3,668,461	0	0	0	0	0	0		3,668,461
年会事業収益	8,026,150	0	0	0	0	0	0		8,026,150
受取補助金等	7,800,000	0	0	0	0	0	0		7,800,000
受取国庫補助金	7,800,000	0	0	0	0	0	0		7,800,000
受取寄付金	77,455	0	0	0	4,000,000	0	0		4,077,455
受取寄付金	77,455	0	0	0	4,000,000	0	0		4,077,455
雑収益	796,175	1,107	0	0	0	0	0		797,282
受取利息	21,065	1,107	0	0	0	0	0		22,172
特別企画収入	201,110	0	0	0	0	0	0		201,110
雑収入	105,000	0	0	0	0	0	0		105,000
受取事務手数料	469,000	0	0	0	0	0	0		469,000
経常収益計	79,561,396	1,501,107	16,268	343	4,105,507	20,611	1,947		85,207,179
(2) 経常費用									
事業費	53,057,196	1,250,000	128,000	300,000	2,282,473	300,000	150,394		57,448,063
欧文事業費	30,813,711	0	0	0	0	0	0		30,813,711
月報事業費	14,397,775	0	0	0	0	0	0		14,397,775
年会事業費	7,845,710	0	0	0	0	0	0		7,845,710
学術交流事業費	0	1,250,000	0	0	0	0	0		1,250,000
内地留学奨学金事業費	0	0	128,000	0	0	0	0		128,000
研究奨励賞事業費	0	0	0	300,000	0	0	0		300,000
早川幸男基金事業費	0	0	0	0	2,282,473	0	0		2,282,473
林忠四郎賞事業費	0	0	0	0	0	300,000	0		300,000
創立100周年記念出版事業費	0	0	0	0	0	0	150,394		150,394

管理費	25,097,860	5,025	315	85,206	8,085	92,400	0	25,288,891
給与手当	8,479,789	0	0	0	0	0	0	8,479,789
謝金	521,000	0	0	0	0	0	0	521,000
法定福利費	1,268,921	0	0	0	0	0	0	1,268,921
退職給付費用	459,900	0	0	0	0	0	0	459,900
会議費	252,472	0	0	0	0	0	0	252,472
旅費交通費	992,380	0	0	34,200	0	71,120	0	1,097,700
送料通信費	879,527	0	0	0	0	0	0	879,527
減価償却費	706,918	0	0	0	0	0	0	706,918
消耗什器備品費	596,495	0	0	0	0	0	0	596,495
消耗品費	728,357	0	0	0	0	0	0	728,357
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	1,491,824	0	0	0	0	0	0	1,491,824
書籍購入費	14,594	0	0	0	0	0	0	14,594
光熱水料費	242,584	0	0	0	0	0	0	242,584
賃借料	2,139,965	0	0	0	0	0	0	2,139,965
保険料	12,320	0	0	0	0	0	0	12,320
租税公課	450,600	0	0	0	0	0	0	450,600
支払負担金	13,500	0	0	0	0	0	0	13,500
諸手数料	432,115	0	0	0	0	0	0	432,115
徴収不能額	1,130,000	0	0	0	0	0	0	1,130,000
雑費	61,180	5,025	315	51,006	8,085	21,280	0	146,891
特別企画調整費	146,167	0	0	0	0	0	0	146,167
世界天文展示経費	740,367	0	0	0	0	0	0	740,367
公開講演会経費	1,392,087	0	0	0	0	0	0	1,392,087
天体発見賞経費	610,653	0	0	0	0	0	0	610,653
衛星設計コンテスト経費	50,772	0	0	0	0	0	0	50,772
女子理系進路選択支援業務委託費	1,283,373	0	0	0	0	0	0	1,283,373
講師派遣プロジェクト経費	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	78,155,056	1,235,025	128,315	385,206	2,290,558	392,400	150,394	82,736,954
当期経常増減額	1,406,340	266,082	△ 112,047	△ 384,863	1,814,949	△ 371,789	△ 148,447	2,470,225
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,406,340	266,082	△ 112,047	△ 384,863	1,814,949	△ 371,789	△ 148,447	2,470,225
一般正味財産期首残高	38,052,605	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	104,051,091
一般正味財産期末残高	39,458,945	3,958,137	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130	106,521,316
II 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	7,800,000	0	0	0	0	0	0	7,800,000
受取国庫補助金	7,800,000	0	0	0	0	0	0	7,800,000
寄付金収入	0	0	0	0	4,000,000	0	0	4,000,000
寄付金収入	0	0	0	0	4,000,000	0	0	4,000,000
一般正味財産への振替額	△ 7,800,000	0	0	0	△ 4,000,000	0	0	△ 11,800,000
一般正味財産への振替額	△ 7,800,000	0	0	0	△ 4,000,000	0	0	△ 11,800,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	39,458,945	3,958,137	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130	106,521,316

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- 1 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券以外の有価証券
時価のないもの…総平均法による原価法によっている。
- 2 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品については最終仕入原価法によっている。
- 3 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却については定額法によっている。
- 4 引当金の計上基準
退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における支給見込額を計上している。
- 5 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

表示方法の変更

貸借対照表の特定資産のうち、内地留学奨学金積立資産 2,471,895 円、研究奨励賞積立資産 3,866,531 円、早川幸男基金積立資産 42,208,091 円、林 忠四郎賞積立資産 11,606,337 円及び創立 100 周年記念出版事業積立資産 2,153,577 円については前期まではその他固定資産に計上していたが、財政状態をより明瞭に表示するため当期から特定資産に振替えて表示している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	9,790,000	2,520,000	0	12,310,000
投資有価証券	2,520,000	0	2,520,000	0
小 計	12,310,000	2,520,000	2,520,000	12,310,000
特定資産				
退職給付引当預金	1,162,127	422,300	0	1,584,427
減価償却引当預金	5,088,741	24,539	0	5,113,280
内地留学奨学金積立資産	0	2,471,895	112,047	2,359,848
研究奨励賞積立資産	0	3,866,531	385,863	3,481,668
早川幸男基金積立資産	0	44,023,040	0	44,023,040
林 忠四郎賞積立資産	0	11,606,337	371,789	11,234,548
創立 100 周年記念出版事業積立資産	0	2,153,577	148,447	2,005,130
小 計	6,250,868	64,568,219	1,018,146	69,801,941
合 計	18,560,868	67,088,219	3,538,146	82,111,941

(注) 特定資産の当期増加額のうち、内地留学奨学金積立資産 2,471,895 円、研究奨励賞積立資産 3,866,531 円、早川幸男基金積立資産 42,208,091 円、林 忠四郎賞積立資産 11,606,337 円及び創立 100 周年記念出版事業積立資産 2,153,577 円については、当期においてその他固定資産から特定資産に振替えたものである。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	12,310,000	0	12,310,000	0
小計	12,310,000	0	12,310,000	0
特定資産				
退職給付引当預金	1,584,427	0	0	1,584,427
減価償却引当預金	5,113,280	0	5,113,280	0
内地留学奨学金積立資産	2,359,848	0	2,359,848	0
研究奨励賞積立資産	3,481,668	0	3,481,668	0
早川幸男基金積立資産	44,023,040	0	44,023,040	0
林忠二郎賞積立資産	11,234,548	0	11,234,548	0
創立100周年記念出版事業積立資産	2,005,130	0	2,005,130	0
小計	69,801,941	0	68,217,514	1,584,427
合計	82,111,941	0	80,527,514	1,584,427

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,638,512	2,135,452	503,060

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期 末残高	当期 増加額	当期 減少額	当期 末残高	貸借対照表上 の記載区分
22年度科学研究費 (学術刊行物)	日本学術振興会	0	7,800,000	7,800,000	0	流動負債
22年度科研費 (2011年春公開講演会)	文部科学省	0	1,000,000	0	1,000,000	流動負債
合計			8,800,000	7,800,000	1,000,000	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
22年度科学研究費(学術刊行物)	7,800,000
22年度早川基金寄付金	4,000,000
合計	11,800,000

財産目録

2010年12月31日現在

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,600,176		
現金手許有高	3,148,489		
普通預金	12,551,687		
三菱東京 UFJ 銀行	12,102,758		
三菱東京 UFJ 銀行 (一般)	7,800,069		
三菱東京 UFJ 銀行 (科研費)	1,000,052		
三菱東京 UFJ 銀行 (学術)	3,302,637		
住友信託銀行	448,929		
定期預金	6,900,000		
住友信託銀行	6,900,000		
未収会費 (一般&学術交流費)	2,190,000		
未収金	4,325,309		
前払金	412,438		
貯蔵品	3,328,180		
流動資産合計		32,856,103	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	12,310,000		
定期預金 (住友信託銀行)	12,310,000		
基本財産合計	12,310,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	1,584,427		
定額貯金	1,583,000		
普通貯金	1,427		
減価償却引当預金	5,113,280		
定期預金 (住友信託銀行)	5,000,000		
普通預金 (住友信託銀行)	113,280		
内地留学奨学金積立資産	2,359,848		
普通預金 (住友信託銀行)	2,359,848		
研究奨励賞積立資産	3,481,668		
定額貯金	3,000,000		
普通貯金	481,668		
早川幸男基金積立資産	44,023,040		
定期預金 (住友信託銀行)	36,000,000		
普通預金 (住友信託銀行)	5,338,808		
普通預金 (三菱東京 UFJ 銀行)	2,684,232		
林 忠四郎賞積立資産	11,234,548		
定期預金 (住友信託銀行)	10,500,000		
普通預金 (住友信託銀行)	734,548		
創立 100 周年記念出版事業積立資産	2,005,130		
普通預金 (住友信託銀行)	1,900,107		
普通預金 (三菱東京 UFJ 銀行)	105,023		
特定資産合計	69,952,335		

(3) その他固定資産			
什器備品	503,060		
その他固定資産合計	503,060		
固定資産合計		82,615,001	
資産合計			115,471,104
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金（一般&早川幸男基金）	4,304,371		
前受金	1,097,550		
航空便代前受	10,750		
公開講演会補助金（2011年春）	1,000,000		
その他の前受	26,800		
予稿集代前受	60,000		
前受会費	2,213,000		
正会員会費	1,044,000		
学生会員会費	273,000		
準会員会費	896,000		
仮受金	21,000		
流動負債合計		7,635,921	
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,584,427		
固定負債合計		1,584,427	
負債合計			9,220,348
正味財産			106,250,756

収支計算書総括表

2010年1月1日から2010年12月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学奨学金	研究奨励賞基金	早川幸男基金	林忠四郎賞基金	創立100周年記念	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
基本財産運用収入	50,113	0	0	0	0	0	0		50,113
特定資産運用収入	24,539	0	16,268	343	105,507	20,611	1,947		169,215
減価償却引当預金利息収入	0	0	16,268	0	0	0	0		16,268
内地留学奨学金積立資産利息収入	0	0	0	343	0	0	0		343
研究奨励賞積立資産利息収入	0	0	0	0	0	0	0		0
早川幸男基金積立資産利息収入	0	0	0	0	105,507	0	0		105,507
林 忠四郎賞積立資産利息収入	0	0	0	0	0	20,611	0		20,611
創立100周年記念出版事業積立資産利息収入	0	0	0	0	0	0	1,947		1,947
印税収入	2,061,942	0	0	0	0	0	0		2,061,942
星座早見印税収入	2,037,000	0	0	0	0	0	0		2,037,000
その他の印税収入	24,942	0	0	0	0	0	0		24,942
会費収入	40,009,000	1,500,000	0	0	0	0	0		41,509,000
正会員会費収入	25,182,000	0	0	0	0	0	0		25,182,000
学生会員会費収入	4,745,000	0	0	0	0	0	0		4,745,000
准会員会費収入	9,712,000	0	0	0	0	0	0		9,712,000
団体会員会費収入	370,000	0	0	0	0	0	0		370,000
賛助会員会費収入	0	1,500,000	0	0	0	0	0		1,500,000
事業収入	28,742,172	0	0	0	0	0	0		28,742,172
欧文事業収入	17,047,561	0	0	0	0	0	0		17,047,561
月報事業収入	3,668,461	0	0	0	0	0	0		3,668,461
年会事業収入	8,026,150	0	0	0	0	0	0		8,026,150
補助金収入	7,800,000	0	0	0	0	0	0		7,800,000
国庫補助金収入	7,800,000	0	0	0	0	0	0		7,800,000
寄付金収入	77,455	0	0	0	4,000,000	0	0		4,077,455
雑収入	796,175	1,107	0	0	4,000,000	0	0		4,077,455
受取利息収入	21,065	1,107	0	0	0	0	0		22,172
特別企画収入	201,110	0	0	0	0	0	0		201,110
その他の収入	105,000	0	0	0	0	0	0		105,000
事務手数料収入	469,000	0	0	0	0	0	0		469,000
事業活動収入計	79,561,396	1,501,107	16,268	343	4,105,507	20,611	1,947		85,207,179
2. 事業活動支出									
事業費支出	54,310,200	1,230,000	128,000	300,000	2,282,473	300,000	150,394		58,701,067
欧文事業費支出	32,066,715	0	0	0	0	0	0		32,066,715
月報事業費支出	14,397,775	0	0	0	0	0	0		14,397,775
年会事業費支出	7,845,710	0	0	0	0	0	0		7,845,710
学術交流費支出	0	1,230,000	0	0	0	0	0		1,230,000
内地留学奨学金支出	0	0	128,000	0	0	0	0		128,000
研究奨励賞支出	0	0	0	300,000	0	0	0		300,000
早川幸男基金支出	0	0	0	0	2,282,473	0	0		2,282,473
林 忠四郎賞支出	0	0	0	0	0	300,000	0		300,000
創立100周年記念出版事業支出	0	0	0	0	0	0	150,394		150,394

管理費支出	23,899,652	5,025	315	85,206	8,085	92,400	0	24,090,683
給与手当支出	8,479,789	0	0	0	0	0	0	8,479,789
謝金支出	521,000	0	0	0	0	0	0	521,000
法定福利費支出	1,268,921	0	0	0	0	0	0	1,268,921
退職給付支出	37,600	0	0	0	0	0	0	37,600
会議費支出	252,472	0	0	0	0	0	0	252,472
旅費交通費支出	992,380	0	0	34,200	0	71,120	0	1,097,700
送付通信費支出	879,527	0	0	0	0	0	0	879,527
消耗什器備品費支出	596,495	0	0	0	0	0	0	596,495
消耗品費支出	728,357	0	0	0	0	0	0	728,357
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	1,491,824	0	0	0	0	0	0	1,491,824
書籍購入費支出	14,594	0	0	0	0	0	0	14,594
光熱水料費支出	242,584	0	0	0	0	0	0	242,584
賃借料支出	2,139,965	0	0	0	0	0	0	2,139,965
保険料支出	12,320	0	0	0	0	0	0	12,320
租税公課支出	450,600	0	0	0	0	0	0	450,600
負担金支出	13,500	0	0	0	0	0	0	13,500
諸手数料支出	432,115	0	0	0	0	0	0	432,115
徴収不能額支出	1,130,000	0	0	0	0	0	0	1,130,000
雑支出	61,180	5,025	315	51,006	8,085	21,280	0	146,891
特別企画調整費	77,177	0	0	0	0	0	0	77,177
世界天文展示支出	740,367	0	0	0	0	0	0	740,367
公開講演会諸経費支出	1,392,087	0	0	0	0	0	0	1,392,087
天体発見賞等経費支出	610,653	0	0	0	0	0	0	610,653
衛星設計コンテスト支出	50,772	0	0	0	0	0	0	50,772
女子理系進路選択支援業務委託費支出	1,283,373	0	0	0	0	0	0	1,283,373
講師派遣プロジェクト支出	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計	78,209,852	1,235,025	128,315	385,206	2,290,558	392,400	150,394	82,791,750
事業活動収支差額	1,351,544	266,082	△ 112,047	△ 384,863	1,814,949	△ 371,789	△ 148,447	2,415,429
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出								
特定資産取得支出	446,839	0	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130	63,551,073
退職給付引当預金取得支出	422,300	0	0	0	0	0	0	422,300
減価償却引当預金取得支出	24,539	0	0	0	0	0	0	24,539
内地留学奨学金積立資産取得支出	0	0	2,359,848	0	0	0	0	2,359,848
研究奨励賞積立資産取得支出	0	0	0	3,481,668	0	0	0	3,481,668
早川幸男基金積立資産取得支出	0	0	0	0	44,023,040	0	0	44,023,040
林志四郎賞積立資産取得支出	0	0	0	0	0	11,234,548	0	11,234,548
創立100周年記念出版事業積立資産取得支出	0	0	0	0	0	0	2,005,130	2,005,130
投資活動支出計	446,839	0	2,359,848	3,481,668	44,023,040	11,234,548	2,005,130	63,551,073
投資活動収支差額	△ 446,839	0	△ 2,359,848	△ 3,481,668	△ 44,023,040	△ 11,234,548	△ 2,005,130	△ 63,551,073
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	904,705	266,082	△ 2,471,895	△ 3,866,531	△ 42,208,091	△ 11,606,337	△ 2,153,577	△ 61,135,644
前期繰越収支差額	17,299,720	3,692,055	2,471,895	3,866,531	42,208,091	11,606,337	2,153,577	83,298,206
次期繰越収支差額	18,204,425	3,958,137	0	0	0	0	0	22,162,562

収支計算書に対する注記

[一般会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、流動資産（貯蔵品を除く。）及び流動負債を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	15,205,382	18,732,039
未収会費	1,927,000	2,100,000
未収金	4,266,495	4,325,309
前払金	396,550	412,438
有価証券	3,300,000	0
流動資産合計	25,095,427	25,569,786
未払金	5,740,957	4,033,811
前受金	50,750	1,097,550
前受会費	1,972,000	2,213,000
仮受金	32,000	21,000
流動負債合計	7,795,707	7,365,361
次期繰越収支差額	17,299,720	18,204,425

[学術交流費会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費及び前受会費を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,662,055	3,868,137
未収会費	90,000	90,000
流動資産合計	3,752,055	3,958,137
前受金	60,000	0
流動負債合計	60,000	0
次期繰越収支差額	3,692,055	3,958,137

[内地留学奨学金基金会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,471,895	0
合計	2,471,895	0
次期繰越収支差額	2,471,895	0

[研究奨励賞基金会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,866,531	0
合計	3,866,531	0
次期繰越収支差額	3,866,531	0

[早川幸男基金会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	42,208,091	0
流動資産合計	42,208,091	0
未払金	0	270,560
流動負債合計	0	270,560
次期繰越収支差額	42,208,091	△270,560

[林忠四郎賞基金会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	11,606,337	0
合計	11,606,337	0
次期繰越収支差額	11,606,337	0

[創立100周年記念出版事業基金会計]

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下表2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,153,577	0
合計	2,153,577	0
次期繰越収支差額	2,153,577	0

監査報告

2010 年度事業報告書, 2010 年度決算報告書について関係書類と併にその内容を監査した結果, 法令及び定款に照らして正当であることを認めます.

2011 年 1 月 19 日

社団法人 日本天文学会

監事 紀伊恒男 印

監事 牧島一夫 印

訂 正

昨年発行いたしました会員名簿の「評議員・役員・委員一覧」に誤りがございました。以下、お詫びして訂正いたします。

巻末 15 ページ 右側

【監事】(2名)

〈任期: 2011.1.1~2012.12.31〉

誤	正
渡邊鉄哉 紀伊恒男	牧島一夫 紀伊恒男

巻末 16 ページ 右側

選挙管理委員会 (5名)

〈任期: 2011.1.1~2012.12.31〉

誤	正
有本信雄 (委員長)	末松芳法 (委員長)
八木雅文 矢野太平	中島 紀 矢野太平
白崎裕治 酒向重行	工藤哲洋 酒向重行

巻末 16 ページ 右側

創立 100 周年記念出版事業編集委員会 (17名)

(2010 年限りで解散)

⇒解散のためすべて削除

天文月報 2011 年 2 月 (第 104 巻第 2 号) の天球儀「リモート天文台を利用した彗星観測」の記事につきましては表紙, 目次, 記事タイトルにおいて「2010 年度天文功労賞受賞」と記載しましたが, 正しくは「2009 年度天文功労賞受賞」でした。

ここにお詫びして訂正いたします。

編集委員会より**ご挨拶**

今年から月報編集長に着任いたしました柏川です。インターネットのまだなかった遠い昔、『学〇の科学』が家に届くのを毎月楽しみにしていました。あの時のようなわくわくした気持ちを、数多くの会員のみなさまにもっていただけるような雑誌にしたいと考えています。長い歴史を誇る天文月報については、歴代の編集委員会のみなさまのご尽力によって学会誌としての格式を保っている一方で、勇気をもって変革すべき、との声も耳にします。巻頭カラーグラビア、イラスト・漫画の掲載、附録つき、など非常識なアイデアが浮かびながらも、実現には至っておりません。これらの新企画に悩みつつも、最先端の成果やできごとの詳細かつわかりやすい解説を目指し、いっそうの誌面充実を努めたいと考えております。月報はあなたからの投稿で成り立っています。格式高かつ斬新な投稿をお待ちしております。

編集長 柏川伸成 (国立天文台光赤外研究部)

新しく編集委員に加わりました市來です。これまで年会や月報で天文学についてさまざまなことを学んできました。これから新しい形で学会に貢献できることをうれしく思います。想像力豊かな柏川編集長に負けないようアイデアを出して月報を盛り上げたいと思います。よろしくお祈いします。

市來淨與 (名古屋大学)

このたび新しく編集委員を務めさせていただくことになりました。天文月報は研究者がそれぞれの最新の研究成果をわかりやすく日本語で記事にし、その研究の意義を尊重してくれる読者の方々に発信できる数少ない機会を提供してくれます。よい記事を集めて盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお祈いします。

勝川行雄 (国立天文台ひので科学プロジェクト)

編集委員になり2年が過ぎ、ようやく編集作業にも慣れてきました。編集委員の醍醐味は、現在の自分の研究分野とは違う分野の研究やイベント紹介の原稿を精読できる(せざるをえない)ことです。一読者として天文月報と読んでいた時に比べ、皆様が執筆して下さった文章の重み/深み/奥行きを深く感じ取っております。継続は力なりとモットーに、あと2年間頑張ります。

鈴木 建 (名古屋大学)

引き続き編集委員を務めさせていただくことになりました。一期目は校正でしか貢献できませんでしたので、今期は楽しんでいただける記事を載せていけるよう努めたいと思います。

徂徠和夫 (北海道大学大学院理学研究院
物理学部門)

早いものですでに半期が過ぎました。校正や原稿集めには慣れてきましたが、超新星残骸と銀河団の記事に偏っていた気がするので、次期はより幅広く新鮮な記事を集めたいところです。そして、残りの半期では新しい企画をしたいものですが、なかなか思いつきませぬ。せめて良い記事を集めていこうと思っています。

竹井 洋 (JAXA/ISAS)

引き続き、もう一期務めさせていただきます。今後もよろしくお願ひします。

野田寛大 (国立天文台 RISE 月探査プロジェクト)

前期に引き続き編集委員を務めさせていただきます。紙面のいっそうの充実に役に立てるよう努力します。

浜名 崇 (国立天文台理論研究部)

今年から天文月報編集委員となりました。所属は「水沢 VLBI 観測所」ですが、三鷹に勤務しています。早速、この原稿は締め切り直前の提出となってしまいましたが、これからは、観測提案、予算申請なども含め、何事にも「締め切り前に余裕をもって!」ということをお忘れなく努めていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

廣田朋也 (国立天文台水沢 VLBI 観測所)

天文月報の読者は会員以外の方もいらっしゃいますので、特に読みやすさを意識しつつ、読者のみなさんが毎月楽しく読めるような一冊を目指したいと思ひます。とはいえ、このような仕事の経験が少ないため、まずは編集委員として最低限の仕事ができるようにならばと思います。よろしくお願ひいたします。

前野将太 (西はりま天文台)

任期は残り半分となりましたが、記事集めや新企画の提案など今後もがんばっていき天文月報の記事がいっそう充実するように努めていきたいと思ひます。

山崎 了 (青山学院大学理工学部)

天文月報オンライン/投稿用アップローダーの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol98** (5文字) の計 10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

柏川伸成(編集長), 市来浄與, 勝川行雄, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 廣田朋也, 前野将太, 山崎 了

平成 23 年 2 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2011 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)